

東北風景写真家協会会員向け会報「東風季報」第33号です。当会報は会の行事、活動計画、各種のお知らせ、撮影適所、撮影情報、撮影テクニックなどの記事を掲載しております。

東風季報

発行
東北風景写真家協会
〒980-0852 仙台市宮城野区榴岡3-8-15
東北カラーデューブ株式会社内
Tel 022-256-2141, Fax 022-256-2142
編集 進藤・阿部



辰野清先生スライド&トークセミナー開催のご案内

辰野 清先生スライド&トークセミナー 「心を動かす感情風景」開催のご案内

辰野清先生スライド&トーク開催日は10月28日(水)、13時に会場の準備を進め、13時20分より受付開始、13時40分にセミナーを開始致します。会場の準備は備え付けのテーブルを倉庫に移動、別室から椅子運び出ししてセットします。

尚、今回のセミナー開催のきっかけは隔月刊誌「風景写真」の石川薫編集長様のご紹介で辰野清先生と東風協役員が顔合わせし、セミナー開催が感じました。風景に託した作者の勝手な心情に過ぎません。でも大切なのは「風景写真」9-10月号に総力特集・辰野清の世界という32ページにわたる作品の数々と石川編集長によるインタビュー記事、長野・霧ヶ峰高原への編集者同行記「辰野清の方程式」1-6と辰野先生が主催する写真教室「自然奏フォト」の誌上再現記事、さらに富士山・青木ヶ原での作品と撮影記事が掲載されております。辰野清先生の作品創りを大いに役立ちたいと思います。

写真の最大の魅力は、目のありのままの姿を忠実に記録できることです。しかし、ただ風景を写すだけでは良い風景でしょうか。出会いの風景への思いが少しでも写真に託すことが出来れば、

「少しだけ写真のこと」

第10回撮影実習セミナー 開催報告

今年度1回目の協会主催「撮影実習セミナー」が7月30日、昨年に続き「榴岡公園、新寺界隈」にて開催されました。午前中撮影し、午後から仙台駅東口の「仙台市生涯学習センター会議室」で、ひとり10点作品を選考し、竹内会長の講評を受けました。

今年度1回目の協会主催「撮影実習セミナー」が7月30日、昨年に続き「榴岡公園、新寺界隈」にて開催されました。午前中撮影し、午後から仙台駅東口の「仙台市生涯学習センター会議室」にて撮影結果の画像を午後13時より「仙台生涯学習センター会議室」にて撮影結果の画像を午後から応援頂いた渡邊副会長、進藤幹事長協力の下、選定に入りました。かなり枚数を撮影したのもあり、10作

募集人数：先着8名(講師マンツーマン対応します) 会費：1,000円

計画中の協会企画についてのご案内

①前号にてご案内した「錦秋と星空風景の梅池」高原・天空の絶景八方尾根撮影ツアー」は参加希望者が40名に達し、定員となった為に新規申込は現在キャンセル待ちの状態となっております。是非とも参加したいと思われる方は、毎回何かの都合でキャンセルする方はおられますので、諦めずにお申し込みください。

②その後の企画では、今年度第2回目の撮影実習セミナーで会員の方からご希望が多かったデジタル実習セミナー(デジタルデータの移動・保管方法)を開催致します。日時：11月24日(火) 午後1時より4時まで 場所：ニコプラザ仙台 コミュニティスペース (仙台市青葉区中央1-3-1・アエル29階) 電話：022-715-1490

③北上復興支援セミナー 今年開催を予定しておりますが、現在北上川の堤防や道路の工事が大規模に行われております。その為撮影場所や駐車場の確保が大変難しく、暫く様子を見て開催が可能になった折に改めてご案内させていただきます。

お知らせ

★写真コンテスト 上位入選者 今回は該当者が見当たりませんでした。 ★新規入会会員紹介 宮城県仙台市 二見 英成 宮城県仙台市 井上 恒男 宮城県仙台市 松田 利恵子

★写真コンテスト入賞者 お知らせ(蘭への掲載基準) 今号入賞者は写真誌等で見当たりませんでした。但し全コンテストは把握出来ないで、入賞された会員の方は事務局迄お知らせ下さい。尚、掲載基準は写真誌等全国型コンテストの場合に入選から、ローカルコンテスト(例：宮城県写真展、河北展、県民共済展、芸術写真展、二科会公募展等)は上位入賞者を掲載しております。該当された方は事務局又は会報編集担当進藤迄電話・FAX・メール等で連絡下さい。 コンテストの応募は自身への挑戦でも有ります。そこから撮影技術の向上や撮影対象の見方・見つけ方を学び、人に喜んで見てもらえる作品創りにも繋がります。是非挑戦を!!

第5回作品展開催日程変更について

第5回作品展の開催時期について、会場のせんだいメディアテーク5階b1、b2を、当初平成28年9月8日〜14日で申込みしましたが、重なり7月6日を選択。こちら2組の希望が出て抽選の結果、当方が当選となり、平成28年6月30日〜7月1日〜6日まで開催に決定致しました。詳細は次号で案内します。



(記録・丸山慎一)

蔵王の楽園・御田ノ神園地

秋葉 健一

蔵王と言えお盆が通たが、近年木道が新設さ



マ、7月はワタスゲやコバケイソウなどの群落に出会う。



でエコラインに出て、さらに道路を横切ると並行する登山道にあうので

私の写真との出会い

星 朝子

この夏の異常にも暑すぎる連日も手伝ってか、

いざ、ペンを握っても、ペンが走り出さず。時

は無情にも駆け足で過ぎを吸い上げ、活かして貰

去ります。記憶を辿り、若かりし頃の、私の

を開けて見ました。写歴には、結構・深く

◆しばらく休んでいた山歩きを再開したのが、会

◆山歩きには記念写真用にコンパクト的なカメラ

◆私もあんな写真を撮りたい衝動に駆られ、浅は

◆記録写真と作品の違いについて、なんとなく理

◆今年も七月末に北海道旭岳、大雪連峰縦断登山

◆素晴らしい風景に出会い感動してシャッターを

山歩きと写真

大坂重夫

治療と予防、修理とメンテナンス

第三十話



最初にお断りしておきますが、私は医師ではあ



今回の前置きが長くないでしようか。そうで

カメラやレンズそして、それらの周辺機器は

備もスムーズに行えます。そして何よりも必要な修

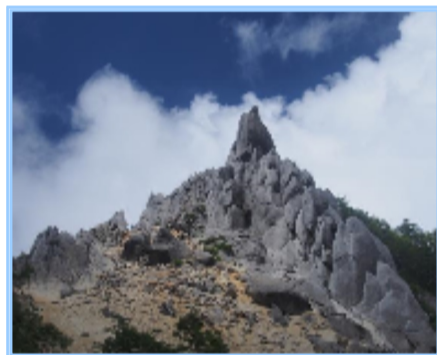
編集後記

（二〇一五年九月 丸山 慎一）

1面は辰野清先生のスライド&トークセミナー



北アルプス奥徳高大キレットに沈む夕日



鳳凰三山地蔵岳のオベリスク